

会計ソフト仕分けデータ変換ソフト

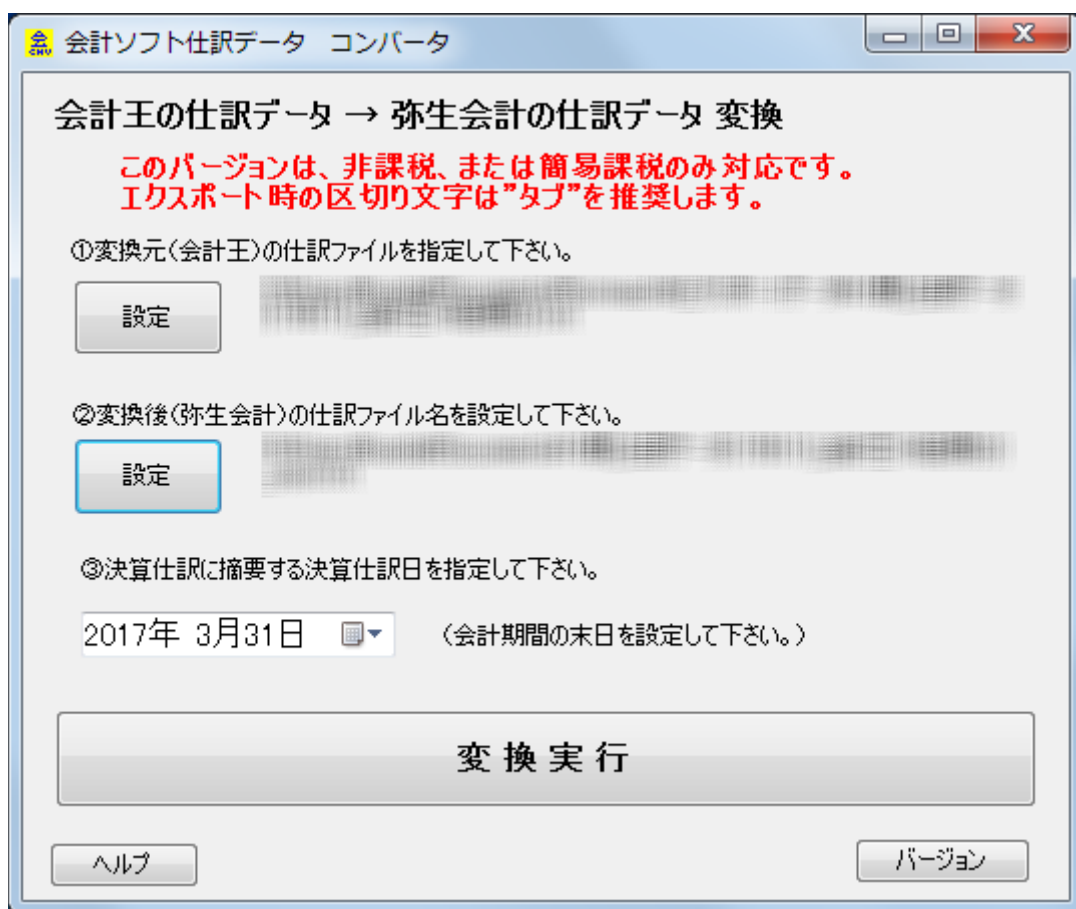
●概要

現在、いろいろな会計ソフトが販売されています。大手の会計ソフトのデータの取り込みは対応しているものは多いのですが、対応されていないものもあります。

また、一括で取り込みは出来ても追加取り込みが出来ないなど、継続使用するには不便な点もあります。

会社の経理業務で、会計ソフトを弥生会計(※1)から、会計王(※2)に変更した際に、弥生会計(※1)で確認したいことがあり、会計王(※2)から弥生会計(※1)で取り込む事を考えましたが、その機能が無いことに気づき、弥生会計(※1)で取り込めるファイルに変換するために、本ソフトを作成しました。

会計ソフトの切替を検討されている方のお手伝いできればと考えて公開することにしました。



(※1)弥生会計は、弥生株式会社の登録商標です

(※2)会計王は、ソリマチ株式会社の登録商標です。

●想定している利用対象

会計王(※2)で運用している仕訳データを、弥生会計(※1)で取り込みたい場合に補助ソフトとして利用いただけます。

多くの仕訳データを移行したい場合や、頻繁に仕訳データを変換したい場合に、1本あると便利ではないでしょうか？

また、弥生会計(※1)のみ対応していた会計事務所様の場合は、本ソフトを使用することにより会計王(※2)への対応時の費用の節約などメリットが大きいともいます。

●使用環境

対応 OS : Windows7以降 (Windows7を推奨)

HDD : 30 KB 程度(保存データを除く)

●必要なソフト

Microsoft .Net Framework 4.0 以降

インストールされていない場合は、下記の公式サイトよりダウンロードして、インストールを行ってください。

Microsoft .NET Framework Version 4.0 (スタンドアロンインストーラ)

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17718>

【注意】インストール時にはハードディスクの空き容量などご注意ください。

●対応会計ソフト

弥生会計(16～17)

会計王(17～18)

※今後のバージョンではフォーマットが変更される可能性はあるので、未対応とさせていただきますが、要望が多く、軽微な変更ならば検討させていただきます。

【補足】本ソフトを実行するパソコンに上記会計ソフトがインストールされていなくても変換は可能です。

●制限事項

本ソフトを起動した際に表示していますが、非課税業者、簡易課税業者(税込価格設定の場合)を対象としております。

理由は、取り込み行う仕分け会計王の仕訳データでは、弥生会計の仕訳データに含まれる税区分への変換に必要な情報が不十分なためと、税区分の分類の変換を行っておりません。

部門設定については、未対応としております。

弥生会計(※1)、会計王(※2)の勘定科目、補助科目の名称については、一致させることをお勧めします。

会計データの初期設定(会計期間、課税方式、期首残高など)は、取り込みしておりませんので個々に設定をお願いします。

ただし、部門設定、税区分情報の対応に関しては、本ソフト利用者(ライセンス購入者)の状況、機能向上のリクエストの状況により検討させていただきます。

●試用モード

本ソフトは、シェアウェアのため試用できるように設定しております。

試用モードでの制限は、仕分けデータ20行としています。振替伝票等で複数行になる場合は途中で途切れる場合もありますのでご注意ください。

現在、試用モードでの利用期間の制限は行っておりませんが、起動毎にライセンス購入の確認ダイアログが表示されます。

以上のことを承諾ただける方のみ本ソフトをご使用ください。

●インストール方法

配布しているセットアップファイル(**ShiwakeDataConvSetup.exe**)を実行してください。

表示される内容を確認の上、問題なければ、手順に従ってインストールしてください。

●アンインストール方法

本ソフトの削除は、コントロールパネルのプログラムのアンインストールより削除をお願いします。

直接本ソフトを削除すると、情報が残ってしまいますので、ご注意ください。

自分で作成されたショートカット等は、手動で削除をお願いします。

●ご利用にあたり

本ソフトはシェアウェアとしております。

機能を制限していますが、試用できますので十分動作確認を行い、継続してご利用を希望される場合は、ライセンスのご購入をお願いします。

●シェアウェア(有料)にするあたって

本ソフトは、データの変換機能のみですが、業務で本ソフトを利用するにあたり大きなメリットがあると考えておりますので、有料とさせていただきます。

また、今後の機能拡張、サポートのための費用とさせていただきますので、ご理解をお願いします。

●サポート

本ツールはシェアウェアとして公開しておりますので、不具合報告、要望等は下記のページより問い合わせを行ってください。

<http://www.kanda-system.com/toiawase.html>

電話での対応は受け付けておりませんので、上記ページよりお願いします。

ただし、不具合修正、バージョンアップをお約束するものではありません。

●著作権表示

説明書、および本ソフトで表示する”弥生会計”は、弥生株式会社殿の登録商標です。

”会計王”は、ソリマチ株式会社殿の登録商標です。

本ソフトの著作権については(株)カンダシステムにあります。

本ソフトの転載は原則禁止とさせていただきます。

また、このソフトを使用して業務を行い、いかなる損害を受けても弊社は責任を負わないものとします。

●ライセンスキーの登録

本ソフトはシェアウェアのため継続して利用する場合は、シェアウェア登録をお願いします。
シェアウェア登録を行うと、ライセンスキーが通知されますので、本ソフトにて登録をお願いします。
登録方法は、本ソフトを起動して行います。

スタートメニュー、またはデスクトップにあるアイコンから起動してください。

ライセンスキーの設定前には、起動時に下記のようなライセンス設定フォームが表示がされます。

ライセンスキー確認

ライセンスキーが未設定のため機能が制限(20件まで)されています。
制限を解除するにはライセンスキーの購入をお願いします。
ライセンスキーの購入は、ベクターのシェアレジよりお願いします。
購入済みの場合は、通知されたライセンスキーの登録をお願いします。

ライセンスキー

ライセンスキーを登録 試用版として利用します 使用しないで終了する

「ライセンスキー」の右側に、通知されたライセンスキーを設定し、「ライセンスキーを登録する」ボタンをクリックします。ライセンスキーに誤りがなければ登録が完了します。

正常なライセンスキーを1度設定すれば、今後は起動時に、このフォームは表示はされません。

●フォームの説明

本ソフトが正常に起動すると下記のフォームが表示されます。

※試用モードの場合は、表示が異なります。

記号	名称	機能
(a)	変換元設定	変換する会計王の仕訳データファイルを指定するダイアログが表示されます。
(b)	変換元ファイル	変換する会計王の仕訳データファイル名が表示されます。
(c)	変換後設定	変換後に保存する弥生会計用の仕訳データファイル名を指定するダイアログが表示されます。
(d)	変換後ファイル	変換後に保存する弥生会計用の仕訳データファイル名が表示されます。
(e)	会計期間末日設定	会計期間の末日を設定します。右側の「▼」をクリックするとカレンダーが表示されます。
(f)	変換実行	指定された会計王の仕訳データを弥生会計の仕訳データに変換します。
(g)	ヘルプ	ヘルプファイルを表示します。
(h)	バージョン	本ソフトのバージョンを表示します。 ※サポートの際に内容をお聞きする事があります。

●使用方法

会計王の仕訳データを弥生会計でインポートするには、次の4工程で行います。

1. 変換前の準備
2. 会計王で仕訳データをエクスポートする。
3. 本ソフトで仕訳データを変換する。
4. 弥生会計で変換した仕訳データを取り込む

(1)変換前の準備

変換前に下記の点を確認してください。

- 仕訳データの取り込み元(会計王)、取り込み先(弥生会計)、の会社情報(会計期間、課税処理設定)が一致していますか？
- 科目設定(補助科目を含む)が一致していますか？
- 科目の期首残高が一致していますか？
- **会計王、弥生会計ともにバックアップ(完全復元できるデータ)は作成しましたか？
削除、インポートしたあとでは、元に戻す事が出来ないので、必ずバックアップしてください。**

(2)会計王で仕訳データをエクスポートする手順

1. 会計王を起動して、エクスポートする会計データを開いて下さい。
2. メニューの「ツール」→「仕訳データ出力」を選択します。
3. 出力条件の出力区間、出力番号は全てを選択します。
4. 出力形式は、「可変長」、「カンマ区切り」、引用符は「”」を選択します。
5. データ形式は「会計王17」を選択(他のフォーマット未確認のため)
6. 出力先は「ファイル」を選択して、[参照]ボタンでファイルを指定します。
7. 出力項目の選択は、「受入項目のみ選択」ボタンをクリックして、「設定」ボタンで終了します。
8. 「実行」ボタンでエクスポートが実行されます。

処理が終わるとダイアログが表示されます。内容を確認して閉じます。

(3) 本ソフトでデータを変換する手順

1. 仕訳データ変換ソフトを起動します。
2. ①の[設定]ボタンで会計王でエクスポートしたファイルを変換元ファイルに指定して下さい。
3. ②の[設定]ボタンで変換後のファイル名を指定して下さい。
4. ③は、決算日を指定してください。
5. [変換開始]のボタンをクリックすると、変換を行います。
6. 正常に変換されている場合には、指定したファイルが作成されています。
7. 問題がなければ、次に進んで下さい。

(4) 弥生会計でのインポート手順

1. 弥生会計を起動します。
2. 仕訳日記帳を開きます。
3. 全ての伝票を削除します。(手順は弥生会計の説明書をご覧ください)
4. 削除した仕分けデータは戻せません。実行前に必ずバックアップを保存してください。
5. 仕訳日記帳を表示した状態にします。
6. メニューより「ファイル」→「インポート」を選択します。
7. インポートファイルは、本ソフトで変換したファイルを指定してください。